

発言通告書要旨 (1枚目/全3枚)

氏名 東野真樹

発言番号		発言事項及び発言要旨	備考
1	(1)	<p>北陸新幹線加賀温泉駅開業記念事業について 事業内容について</p> <p>11月上旬から中旬にかけて開催されたプレイベント開催事業では、3,000万円を予算化し、ステージイベントやちょうちん行列、ランタンイベント、食のイベントなど、あらゆるイベントを数日間かけて行ったが、1,800万円を予算計上して行なう開業日当日の記念事業ではどのようなことを行うのか。現時点で予定している事業の内容を示せ。</p> <p>また、プレイベント開催事業は市民の機運醸成を図ることを目的として市民向けに行ったが、今回の事業では、どういった方をターゲットにして行うのか。</p> <p>さらに、観光客をターゲットにするならば、滞在期間を楽しめるよう3月16日、17日の2日間での開催にしたほうがよいと思うが、滞在期間のおもてなしについて考えているのか。</p>	
	(2)	<p>飲食スペースの拡充について</p> <p>プレイベントでは、飲食ブースの出店数に対して、飲食スペースが少なく、また、ステージ前にテントを設置したため、ステージを見る方と飲食する方が混在する形となり、花壇や地面などに座って飲食せざるを得ない方が多くいたように感じる。</p> <p>飲食スペースとしての機能が十分に果たせるよう、天候や出店数、設置箇所などを十分考慮した上で、飲食スペースを設けるべきだと考えるが、所見を問う。</p>	
2		<p>開業に向けた北陸新幹線車内や金沢駅でのPRについて</p> <p>先日、大宮駅から北陸新幹線に乗ったが、平日にもかかわらず車両は満席であった。また、私が乗った車両の8割が外国人観光客であり、そのうちのほとんどの方が金沢駅で下車しており、金沢市とその周辺での観光目的であったと思われる。</p> <p>開業に向け県やJRとも連携し、多言語表記した観光やイベントなどの情報を載せたパンフレットを北陸新幹線の車内や金沢駅で配布しPRすることで、旅行客が加賀市まで足を延ばすきっかけになると考えるが、検討してはどうか。</p>	

発 言 通 告 書 要 旨 (2枚目/全3枚)

氏 名 東 野 真 樹

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
3			<p>台湾からの誘客推進について</p> <p>桃園市で行われた桃園市・台北市合同の旅行事業者に向けた観光プロモーションでは、台湾の旅行事業者から自分たちで日本での観光プランをつくることは難しいので、ゴルフや温泉などを含めた商品を紹介してほしいとの意見が複数あった。</p> <p>中でもゴルフ温泉旅行は人気があり、北海道や首都圏、大阪府などの旅行事業者と連携し、多くの観光客を送客しているとのことであった。</p> <p>そこで、誘客推進を図るため、市内の旅行事業者と桃園市・台北市合同の旅行事業者等との商談会を行ってみたいかどうか。</p>	
4	(1)		<p>加賀市版ライドシェアについて</p> <p>特徴について</p> <p>全員協議会での説明資料に、国家戦略特区を活用し「市民同士の助け合いによる加賀市版ライドシェアの実現」を目指すところがあるが、事業化に積極的に取り組んでいる神奈川県や大阪府との違いや特徴を示せ。</p>	
	(2)		<p>課題について</p> <p>早期実現に向けては、運転免許証や事故等が発生した場合の保険の問題など解決すべき課題が多々あると思うが、これから進めていく上でどういった課題があるのか。</p>	
5	(1)		<p>動橋川河川改修工事について</p> <p>事業全体の進捗状況について</p> <p>平成10年の改修開始から25年が経過しているが、県が総事業完成予定日を発表していないため、地域住民からは「いつ頃完成するのか」、「遅れることなく順調に工事が進んでいるのか」など不安視する声をよく耳にする。総事業に対し現在何パーセントくらい事業が進んでいるのか、進捗状況を問う。</p> <p>また、先般の動橋川流域開発促進期成同盟会及び柴山潟周辺浸水対策整備促進期成同盟会で知事要望に行った際に、今年度さらに動橋川については2億6,000万円の補正予算を計上し、事業を進めるとのことであったが、このことでさらにどの程度、どういった整備が進むと理解しているのか。</p>	

